

アストロクラブ中級 自分で作った望遠鏡で星を見たよ☆

アストロクラブは、天文や宇宙について学んで、体験活動する年間6回の講座です。中級は、小学5・6年生（初級経験者）と中学生が対象で、講師は天文アドバイザーの浅田英夫先生です。今年は望遠鏡の製作をテーマとし、5回目の活動日である12月8日(日)には、自作の望遠鏡を使って星を見る観望会を行いました。今回は、月とはくちょう座の“アルビレオ”（二重星）、おうし座の“すばる”（星団）を見ることに挑戦しました。最初はなかなか星を入れることができず苦労しましたが、そのうち自分でも星を入れることができるようになり、その姿を見て感動しているようでした。



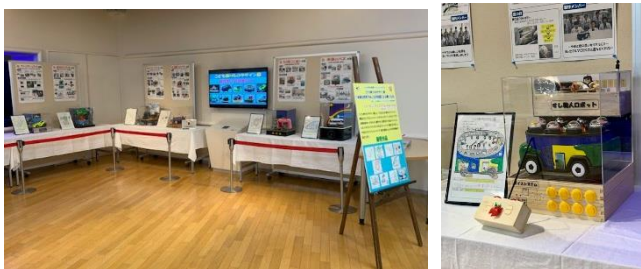
これからも、自分の望遠鏡でたくさんの星を見て楽しんでくださいね☆

こども乗りものデザイン展

～未来の世界でみんなが笑顔になる乗りもの～

11月9日(土)から11月15日(金)までサイエンステラス「こども乗りものデザイン展～未来の世界でみんなが笑顔になる乗りもの～」を開催しました。こどもたちが描いたイラストをもとに、トヨタ自動車技術会のプロの技で製作されたミニチュアと製作過程のパネルを展示しました。

来場者はこどもたちのアイデアとそれを具現化するプロの技術に興味津々の様子で、「夢があって素敵」「未来の世界で乗ってみたい」という感想が多く寄せられました。



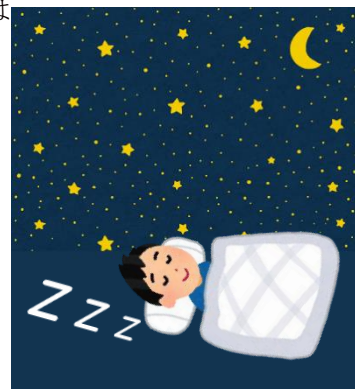
「熟睡プラ寝たリウム」 憧れのハワイの星空へ



11月23日(土・祝) 勤労感謝の日に、恒例となりました「熟睡プラ寝たリウム」を開催しました。プラネタリウムの満天の星の下でぐっすり眠り、日頃の疲れをいやしていただくというイベントです。お好きな寝具の持ち込みもOKで、いびき席、熟睡席、ふとんエリアなども用意しました。

今年、日本の星空ではなくハワイの星空を見に行きました。ハワイといっても、ハワイ島という火山の島です。その星空は、いつも見ている星空とは違い、日本では見ることでできない星もあります。

ハワイ島の星空の下、みなさんはゆったりとお休みされていたようでした。「よく眠れました。」「ハワイの星空が見たくなりました。」などうれしい感想をいただきました。来年も開催します。ぜひ、眠りに来てください。



☆天文トピックス☆ 一生に一度は見たい「オーロラ」

みなさんは「オーロラ」を知っていますか？

オーロラは、太陽から飛び出す電気を帯びた小さな粒“プラズマ”が地球の大気の中にある酸素原子や窒素原子にぶつかることによって発生します。ぶつかる原子の種類によって緑や赤など様々な色となり、カーテンのように広がります。

とても美しい現象で、オーロラが見られる北欧やカナダのツアーは人気があります。

なんとなく寒い地域で見られるイメージがありますが、寒いから見られるわけではなく地球の“磁場”が関係しています。プラズマは磁力線に沿って地球の極地に流れこんでくるため、磁力線が集まる北極や南極付近の空で見られます。

プラネタリウム星空散歩(日曜日14時～)ではオーロラについて取り上げます。こちらもお楽しみください。

